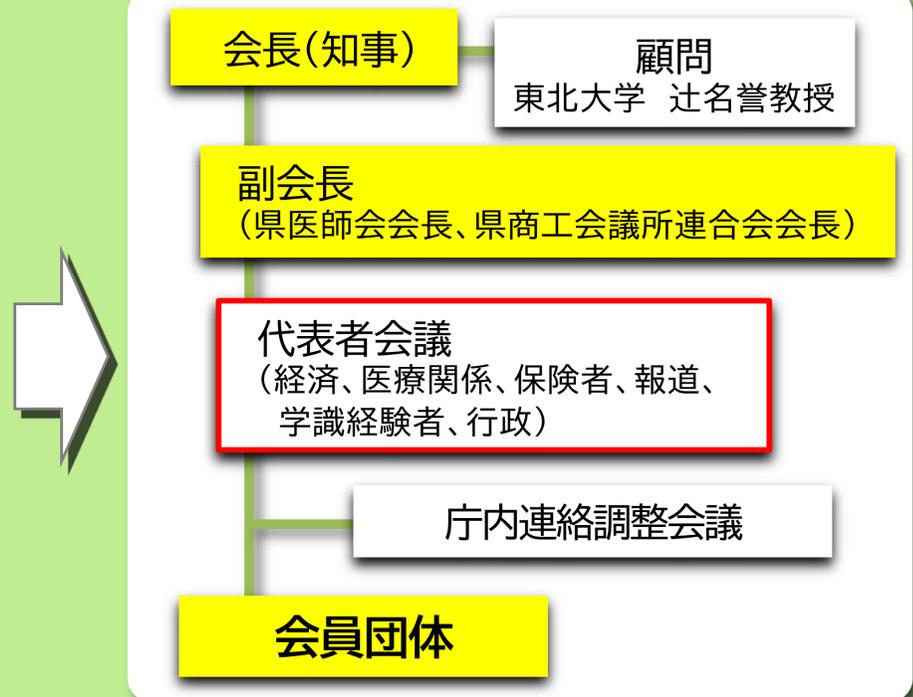




「スマートみやぎ健民会議」とは 産学官民連携により、県民の健康と幸せを 実現するための県民運動を推進する組織です。

宮城県は、メタボリックシンドローム該当者及び予備群を合わせた割合が高く、全国平均と比べて、歩数が少ない、食塩摂取量が多い、喫煙者の割合が高いなど、健康課題があります。そこで、企業、団体、大学、行政等との協働により、健康づくりを県民運動として推進しています。



- 〔主な活動内容〕
- ・健康経営の推進
 - ・県民の健康づくりに関する情報の提供や理解の促進
 - ・会員相互の情報共有、情報交換
 - ・健康づくりに関する表彰



▲セミナー



▲ホームページでの取組紹介

一般会員

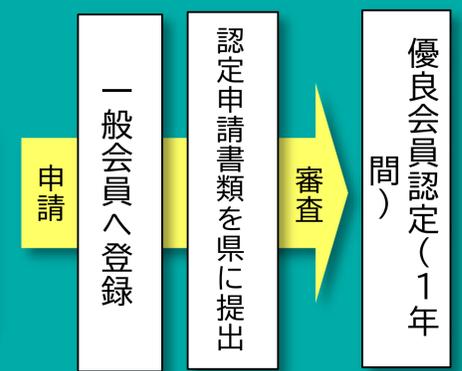
健民会議の趣旨に賛同し、健康経営や県民の健康づくりを推進する企業・団体

- ・県のホームページに取り組み掲載
- ・セミナー等の参加勧奨
- ・県からの情報提供
- ・応援企業からの支援を受けることができる

優良会員

一定の基準を満たした会員

- 事業所等での取組
- 健診受診勧奨
 - 有所見者への対応
 - 健康状態の把握
 - 受動喫煙防止対策
 - 健康情報の提供 等



※継続には継続申請・実績報告が必要です。

- 〔メリット〕
- ・「がんばる中小企業応援資金」信用保証料の軽減
 - ・ハローワーク求人票に優良会員である旨の記載可

応援企業 (スマートみやぎサポーター)

健民会議の活動を支援する企業・団体

【支援内容の例】

- 正しい健康知識の普及啓発
 - ・講師の派遣
 - ・イベント開催時：健康情報冊子等の提供
- 身体活動・運動の開始、継続への支援
 - ・ウォーキングイベントの企画
 - ・イベントへの参加(講師・物品の提供)
- 栄養・食生活の改善に向けた支援
 - ・イベント等での実際的な体験の場の提供等



仙台・宮城観光PRキャラクター むすび丸

CSR (企業の社会貢献活動)
企業のイメージ向上



県主催イベントでの展示ブース出展

日常的に健康づくりができる社会環境づくりを目指して

みやぎヘルスサテライトステーション

ショッピングセンターやドラッグストア・薬局などで、県民の皆様が買い物帰りなどの日常生活の中で、気軽に健康づくりに取り組める環境づくりを推進しています。

宮城県

みやぎヘルスサテライトステーションでできること

健康チェック・測定



(古川調剤薬局駅前店)

健康情報の入手



(サンドラッグ仙台一番町薬局) (多賀城調剤薬局)

健康イベント (相談、体験)への参加



(石巻みらい薬局)

「ヘルサテ」第1号は平成29年8月、イオンモール名取に開設しました！

スマートみやぎ 健民通信



平成29年9月発行
宮城県保健福祉部健康推進課
住所：仙台市青葉区本町3-8-1
電話：022-211-2623
E-mail：kensui-k@pref.miyagi.lg.jp
スマートみやぎ健民会議 検索

様々な取組が実施されています！



健康情報紙「健康ニュース」の発行
(宮川薬局)

気軽に楽しく買い物ついでに健康づくり

イオンモール名取に「みやぎヘルスサテライトステーション」開設



セレモニーには、知事、名取市長、イオンリテール支社長をはじめ、医師会、医療科医師会、県看護協会、県栄養士会の各会長、保険者、大学、県議会議員の方々にご出席いただきました。



また、ステーション運営に参画したく協力・後援団体を代表し、山田名取市長から御祝辞をいただき、企業・保険者団体関係者で握手セレモニーを行いました。



平日にも関わらず多くのお客様にご参加いただきました。ベガータチアリーダースやベガタくんも参加し会場を盛り上げていただきました。

オールみやぎで

産官学連携による初の取組 各関係団体参加 オープニングセレモニー開催

県では、買い物のついでに健康づくりが実践できる「みやぎヘルスサテライトステーション」を、イオンモール名取に開設し、8月4日(金曜日)にオープニングセレモニーを開催しました。



モールウォーキングを行う村井知事ら



ホテルでのウェルネスイベント
(Body studio GRACE)



イベントにおける栄養相談会
(アップル薬局川平店)



町役場や関係団体と連携した「まちかど保健室」における血糖値測定会
(イオンスタイル新利府)

あなたの街の「ヘルサテ」をチェック！





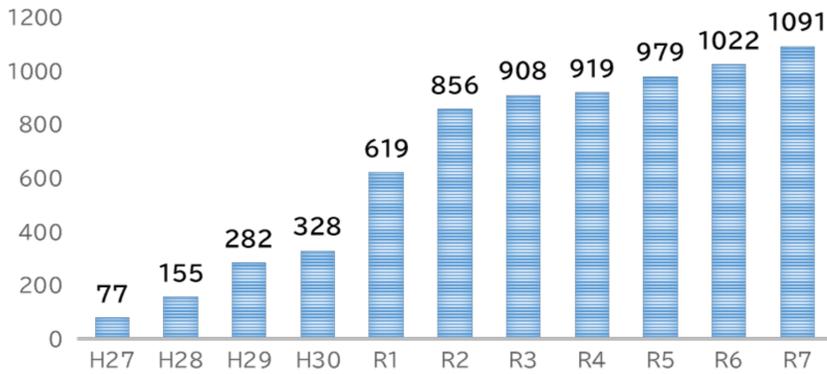
データでみる10年

県民運動として、広がっています！

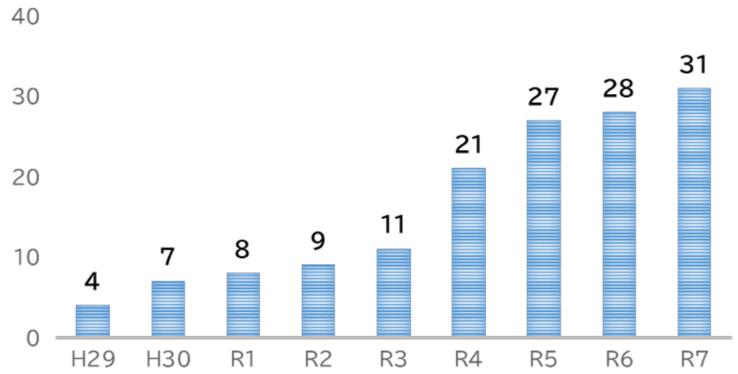
〔会員等の登録数の状況〕

※各年度末、R7は10月末現在

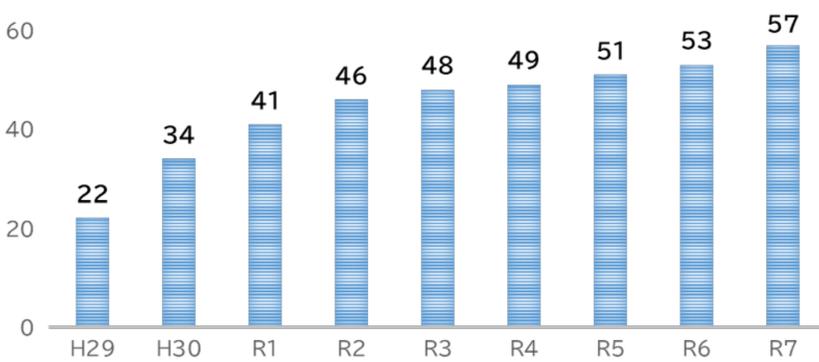
スマートみやぎ健民会議 **一般**会員



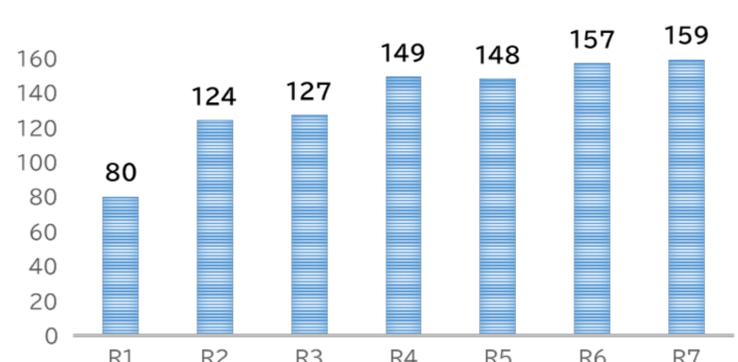
スマートみやぎ健民会議 **優良**会員



応援企業(スマートみやぎサポーター)

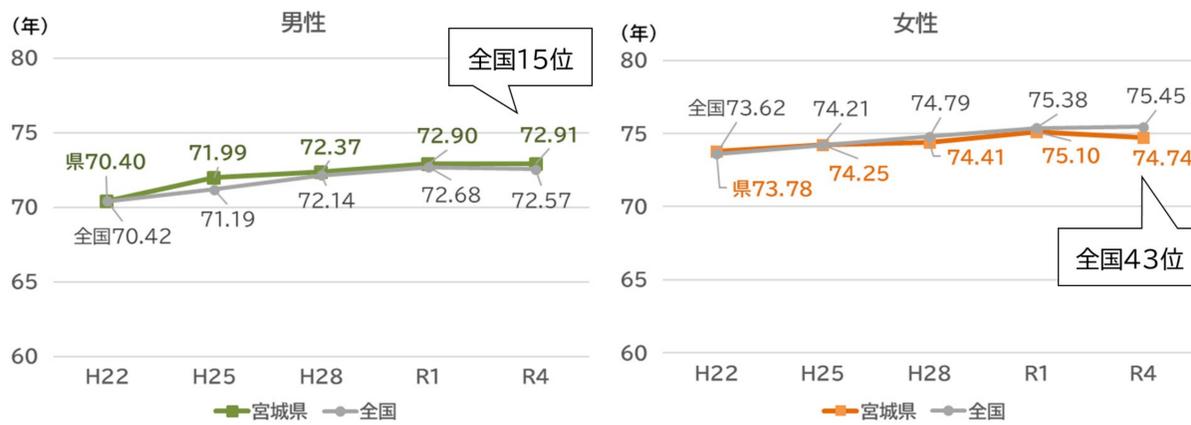


みやぎヘルスサテライトステーション



健康寿命は延伸！生活習慣病やメタボは課題あり?!

〔健康寿命※〕



※健康寿命とは…
「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」のことをいいます。

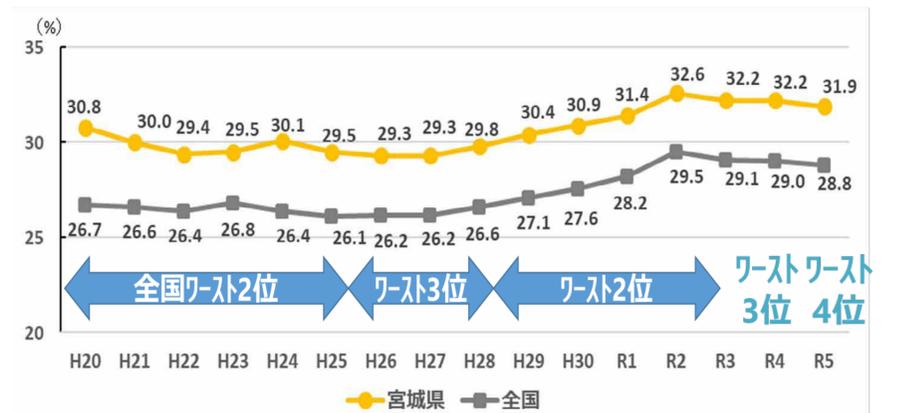
出典：厚生科学審議会（健康日本21（第二次）推進専門委員会）第16回健康日本21（第二次）推進専門委員会資料
厚生科学審議会（健康日本21（第三次）推進専門委員会）第4回健康日本21（第三次）推進専門委員会資料

〔脳血管疾患の年齢調整死亡率〕(人口10万対)



出典：人口動態統計特殊報告 都道府県別年齢調整死亡率（厚生労働省）

〔メタボリックシンドローム該当者・予備群〕



出典：特定健康診査・特定保健指導に関するデータ（厚生労働省）

この10年間で、参画する企業・団体が増加し、「スマートみやぎ健民会議」は県民運動として拡大してきました。健康データを見ますと、健康寿命は着実に延伸していますが、その一方で、脳血管疾患やメタボリックシンドロームは、全国値と比べて課題が残っています。

県民運動の一層の推進と「健康みやぎの実現」を目指し、これからも県内の企業・保険者・関係団体の皆様と共に、「スマートみやぎ健民会議」を推進してまいります。



スマートみやぎ健民会議 10年の歩み

平成27年	12月18日	・スマートみやぎ健民会議会則 施行	取組 スタート!
平成28年	2月9日	・スマートみやぎ健民会議 設立記念講演会	
	3月1日	・「スマートみやぎ健民通信」第1号発行	
平成29年	2月23日	・第1回宮城県健康づくり優良団体表彰式(受賞5団体) ・平成28年度スマートみやぎ健民会議管理者等セミナー	
	8月1日	・スマートみやぎ健民会議優良会員 第1号登録(1.5会) ・スマートみやぎ健民会議応援企業 第1号登録(公益財団法人宮城県腎臓協会)	
	8月4日	・みやぎヘルスサテライトステーション第1号施設 オープニングセレモニー(イオンモール名取)	
	11月13日	・スマートみやぎ健民会議【代表者会議】開催 ～みやぎのスマートアクションの実現に向けて～	
平成30年	2月21日	・日本健康会議及び平成29年度スマートみやぎ健民会議 管理者セミナー ・第2回宮城県健康づくり優良団体表彰式(受賞4団体)	
平成31年 令和元年	1月31日	・スマートみやぎ健民会議【代表者会議】開催 ～みやぎウォーキングアプリ完成報告～	
	2月1日	・大崎地域職場健康づくりリーダーセミナー	
	3月27日	・第3回宮城県健康づくり優良団体表彰式(受賞4団体)	
	11月22日	・スマートみやぎ健民会議【代表者会議】開催 ～県民の健康課題と健康づくりの取組について～	
令和2年	2月7日	・令和元年度スマートみやぎ健民会議管理者等セミナー ・第4回宮城県健康づくり優良団体表彰式(受賞3団体)	
	11月	・「脱メタボ！健康3.15.0宣言」始動	
令和3年	1月18日	・第5回宮城県健康づくり優良団体表彰式(受賞3団体)	
令和4年	12月	・「健康3.15.0ダンササイズ」公開	
令和5年	2月2日	・第6回宮城県健康づくり優良団体表彰式(受賞3団体)	
	6月1日	・「みやぎ健康月間」制定(11月) 	
	11月6日	・第7回宮城県健康づくり優良団体表彰式(受賞3団体) ・令和5年度みやぎ健康3.15.0フェア	
令和6年	11月14日	・第8回宮城県健康づくり優良団体表彰式(受賞3団体) ・令和6年度みやぎ食育と健康づくりフェスタ ・スマートみやぎ健民会議【代表者会議】開催 ～連携と協働による、これからの宮城の健康づくり～	
令和7年	11月4日	・第9回宮城県健康づくり優良団体表彰式(受賞3団体) ・令和7年度みやぎ食育と健康づくりフェスタ ・「スマートみやぎ健民会議」10周年企画(パネル展)	





スマートみやぎ 健民通信



発行期間：平成28年3月～令和3年4月
(全14回)

あの頃のトピックス

創刊号(平成28年3月発行)

「健民会議設立記念講演会」開催!

「スマートみやぎ健民会議」の設立を記念した講演会を2月9日(火)に県庁講堂で開催しました。会場には約450名の参加者が集まり、知事や講師の講演に熱心に耳を傾けていました。



(左から千葉直樹氏、村井嘉浩知事、辻一郎教授)

“スマートみやぎ健民”を目指して発進!

宮城県知事 村井 嘉浩

冒頭、村井知事から、宮城県はメタボリックシンドローム該当者及び予備群を合わせた割合が6年連続全国ワースト2位、男性の1日の歩数が全国ワースト1位であるほか、子供の肥満傾向児が多いなど宮城県の健康課題や、スマートみやぎ健民会議の設立の趣旨について説明し、県民に対して脱メタボを呼びかけました。

第4号(平成29年6月発行)

県庁舎東西の階段の蹴上げ部分にステッカーを貼付



県庁のスマートアクション 階段に標語ステッカー設置 県職員の身体活動増量キャンペーン中

毎日8時間以上を職場で過ごす職員にとって、平日の運動時間を設けるのは難しい状況です。そこで、県では職員の運動習慣化に向けて、庁舎内の移動に階段を活用してもらおうと、庁舎の階段の蹴上げ部分に脱メタボ標語入賞作品や階段のほり応援(叱咤激励)メッセージ等のステッカーを貼りました。

【標語の一例】

(7階)1階からここまで140段 11.2kcal消費!

ためこまないで! 心のストレス おなかの脂肪

お父さん 10キロやせたら ステキだよ

燃えよ! 体脂肪!

ジムに通いますか? それとも上りますか?

エレベーター前に啓発ポスター掲示

歩幅マーキングシートを敷設(2階)



県庁にお越しの際は是非お試しください

第5号(平成29年9月発行)

「日本健康会議2017」で知事が講演

スマートみやぎ健民会議を全国に発信!



挨拶する日本健康会議実行委員会共同代表の日本商工会議所の三村会頭と(左)日本医師会の横倉会長(右) (会場のイノホール&カンファレンスセンターには約500名が参加)



講演する村井知事

国民の健康づくりを民間主導で進める「日本健康会議2017」が加藤厚生労働大臣臨席のもと8月23日、東京都千代田区のイノホール&カンファレンスセンターで開かれました。同会議は健康寿命の延伸と、医療費の適正化を図ろうと、経済団体や医療関係団体、保険者などで平成27年7月に発足し、「健康なまち・職場づくり宣言2020」の達成を目指しています。この日は「保険者データヘルス全数調査」に基づき宣言の達成状況やこの1年の活動状況などが報告されました。また、今回は地方自治体の健康づくり・まちづくりなどに焦点をあて、先進的な取り組みを展開する都道府県や市区町村の取り組み事例なども紹介されました。その中で、「健康寿命延伸・健康づくりへ先進県の戦略的取組」として村井知事が本県の取組状況を全国に向けて発信しました。宮城県が推進する「スマートみやぎ健民会議」は、知事のリーダーシップの下、経済界・医療関係団体・市町村・保険者団体など様々な主体が参画、連携し、健康寿命の延伸と医療費適正化を目指す取組であるとして、注目されています。

基調講演 メタボリックシンドローム対策の最新情報と今後の展望

東北大学大学院医学系研究科 辻 一郎 教授

辻教授からは、脱メタボのためには、県民一人一人が今より10分多く体を動かすこと、日常生活の中に歩行や運動を取り入れることなどが紹介されました。また、県や市町村は全庁的な取組として健康づくりに取り組むことや、職場も健康づくりを支える場であり、社会全体の取組が重要であるとの話がありました。



トークショー 健康な体を手に入れるために ～元プロスポーツ選手に学ぶ健康法～

元 ベガルタ仙台 千葉 直樹 氏



千葉直樹氏からは、現役時代には、トレーニングをするだけでなく、栄養学を学び、試合前とそれ以外では食事内容に配慮し体づくりに努めていたことや、現在も、食事を気を付けているほか、家で筋力トレーニングをするなど健康に気を付けているとの話がありました。

第11号(令和2年12月発行)

「脱メタボ!みやぎ健康3.15.0(サイコー)宣言」始動!



公式HPはこちら <https://kenko-3150.jp/>
公式Twitterはこちら <https://twitter.com/kenko3150>

県で新たな取組を開始
皆様、健康の結果です。平成29年度のメタボ該当者・予備群の割合が、80.4%と全国ワースト2位以下で10年連続とつづいてまいりました。さらには今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、最も健康増進の機会を逃すかもしれないという状況です。この状況を踏まえ、県では、健康増進の取り組みを、今年度から積極的に県民の皆様にお届けしていきます。

仙台伊達武将隊とコラボ!

今年度の「健康3.15.0宣言」は、ホームページ、ポスター、ラジオなど、仙台伊達武将隊の皆さんとコラボしました。宮城県ゆかりの伊達政宗公は、実は健康オタクだったってご存知ですか? 一体、どんな健康づくりをされていたのか...!? そんなエピソードも、ホームページなどで御紹介したいと思います。



第13号(令和3年4月発行)

感染再拡大の今だからこそ! 「健康経営」で感染症予防対策を!

宮城県内の新型コロナウイルス感染症患者が急増しています。3月・4月は卒業や入学、就職や転職など、人の行き来が多くなる時期です。

季節性インフルエンザ予防対策を普段から実施していた企業では、体調を崩す従業員が少なかったというアンケート結果もあるようです。

新型コロナの影響が長期化する今、メンタルヘルスも併せて、経営者の皆様には「健康経営」の実践をお願いします。

知らないうちに、拡めちゃうから。
STOP!
感染拡大
— COVID-19 —



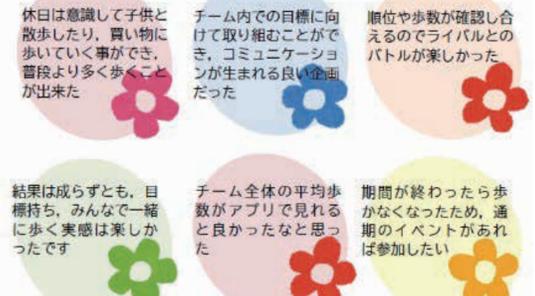
みやぎウォーキングアプリで 企業対抗大運動会を開催しました!

県では、「気軽に楽しく」歩数を増やしていただけるよう、今年1月15日から2月15日までの1か月間、アプリ大運動会を開催しました。栄えある第1位のチームは「社会福祉法人旭壽会」の「歩く会01」でした!

御参加いただきました皆様、本当にありがとうございました! 参加した感想をいただきましたので、裏面でご紹介します☆

【結果は公式HPから】 <https://kenko-3150.jp/>

「みんなで」がポイント! アプリ大運動会に参加していかがでしたか?



休日は意識して子供と散歩したり、買い物に歩いていく事ができ、普段より多く歩くことが出来た

チーム内での目標に向けて取り組むことができ、コミュニケーションが生まれる良い企画だった

順位や歩数が確認し合えるのでライバルとのバトルが楽しかった

結果は成らずとも、目標持ち、みんなと一緒に歩く実感は楽しかったです

チーム全体の平均歩数がアプリで見れるようになったと思っ

期間が終わったら歩かなくなったため、通期のイベントがあれば参加したい



宮城県健康づくり優良団体表彰 受賞者一覧

職場や地域で積極的に健康づくり活動を行っている企業・団体等を表彰しています。

第1回 (平成28年度)	大賞	角田市
	優良賞	<ul style="list-style-type: none"> ・トヨタバッテリー株式会社宮城工場 (旧 プライムアースEVエナジー株式会社宮城工場) ・宮城NOK株式会社 本社・宮崎工場 (旧 宮崎工業株式会社) ・気仙沼市 ・白石商工会議所
第2回 (平成29年度)	大賞	女川町
	優良賞	<ul style="list-style-type: none"> ・YKK AP株式会社 東北製造所 ・株式会社ミヤックス ・1.5(いちご)会
第3回 (平成30年度)	大賞	亘理町運動支援地域サポーター会
	優良賞	<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社大伸建設 ・柴田町 ・石巻市立住吉小学校
第4回 (令和元年度)	大賞	学校法人朴沢学園 仙台大学
	優良賞	<ul style="list-style-type: none"> ・ラサ工業株式会社 三本木工場 ・山元町
第5回 (令和2年度)	大賞	東松島市
	優良賞	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴリラガードギャランティ株式会社 ・石巻ダンベルクラブ
第6回 (令和4年度)	大賞	名取市
	優良賞	<ul style="list-style-type: none"> ・白石ポリテックス工業株式会社 ・多賀城市多賀モリ会
第7回 (令和5年度)	大賞	株式会社介援隊 登米市
	優良賞	・株式会社医薬品情報センター
第8回 (令和6年度)	大賞	アルプスアルパイン株式会社仙台開発センター(古川) 大河原町
	優良賞	・有限会社山藤運輸
第9回 (令和7年度)	大賞	株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北
	優良賞	<ul style="list-style-type: none"> ・有限会社マル工運送 ・株式会社柴清工業

